

分科会書面会議（第3回会議）での意見一覧

観光部会

1 コンセプト案

原案		英気がアップ！清須散策 ～ 土地の記憶に勇気をもらえる場所 ～	
(敬称略・順不同)			
委員氏名	賛否	委員意見	
		コンセプト修正案	備考（趣旨説明・補足等）
瀬尾 勝代	修正	(a) 歴史と文化が織りなす ロマンただよう街 清須市	<ul style="list-style-type: none"> ・ 織りなす：様々な人生模様 ・ ロマン：夢と冒険に満ちた事柄 ・ ただよう：ある雰囲気満ちる
山本 真由美	修正	(b) ゆったりと歴史が息づくまち、清須 ～ 楽しみ広がるまちめぐり ～ (c) 楽しみ広がる歴史の旅をしてみませんか	<ul style="list-style-type: none"> ・ 「歴史」という言葉を入れたいという趣旨。
岡山 和弘	修正	(d) GOOD LUCK! 英気みなぎる「清須の旅」 ～ 歴史の重みと大地の記憶に勇気を授かる清須の地 ～	<ul style="list-style-type: none"> ・ 原案をよりインパクトが強い言葉で表現 ・ 清須を旅すると「運気」「英気」「勇気」を授かるという意を込めた。 ・ GOOD LUCK（英語又はカタカナ）を使うことで、歴史を尊重しつつ、新たな清須を築き上げようというニュアンスと若者への受け入れやすさを表現。
桜間 啓史	賛成	—	—
小澤 唯	修正	(e) 英気がアップ！清須探訪 ～ いにしえからの贈りもの ～	<ul style="list-style-type: none"> ・ 歴史景観の埋没という本市の弱みであり、強みでもある点を考慮し、現在の街の地名や雰囲気、そして住民の誇りが、実は往時に起因していることを伝えたい。
長手 李紗	賛成	—	—
上村 嘉江子	修正	(f) 新しきを探索せよ！ ～ 往時を偲んで ～	<ul style="list-style-type: none"> ・ インパクトが大切なので、信長口調（イメージ）がよい。
杉本 佳菜子	賛成	—	—
望月 一義	修正	(g) 今が楽しい！ちょっぴり先はもっと楽しい清須	<ul style="list-style-type: none"> ・ 清須へ定住・転入する若年層は、「今」が大切と推察するので、それを表現。
山口 淳一郎	賛成	—	—

2-1 ルート・ストーリー：歴史探訪（北部）

	立ち寄りスポット	ストーリー
原案	1 清洲城界限 2 あいち朝日遺跡ミュージアム 3 日吉神社 (a) 総見院 (b) 正覚寺 (c) 清須城下町遺跡の遺構	【天下にはばたく登竜門】 ■ 弥生時代と戦国時代という大きな内乱時代に、清須には多くの人々が秩序と夢を求めて集い、尾張の要所となっていました。 ■ ここ清須で決断し、未来を切り開いた人々には、戦国の三英傑をはじめ、名前も伝わっていないような人々まで限りがありません。 ■ とりわけ清洲城は、三英傑の立身出世の舞台ですが、彼らでさえ左団扇で過ごしていたわけではありません。それこそ不安を押し殺し、自分を信じて行動したからこそ、未来を切り開くことができたのです。また、そうした決意が、日本の歴史をも動かしたのです。 ■ 人生の節目にある方には、特にオススメしたい場所です。あなたの英気が上がるオススメの“スポット”をご紹介します。

(敬称略・順不同)

委員氏名	賛否	委員意見		備考（趣旨説明・補足等）																									
		修正意見																											
		立ち寄りスポット	ストーリー																										
瀬尾 勝代	修正	—	—	(a) 先日、日吉神社へ行ったが、恋みくじや月替わりの御朱印を求めて、若い人たちなどでにぎわっていた。同神社のパンフレットをみると、三英傑はもとよりその他たくさんの歴史があり、今後さらにPRできるとよい。																									
岡山 和弘	修正	(御園神明社・上島神明社) <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> 原案の立ち寄りスポット：清洲城界限に両所を含めておりますので、既に対応済みです。 資料が分かりにくくて、申し訳ありません。[事務局] </div>	(b) 原案をもとに、下記の字句を置き換え <table border="1" style="margin-top: 10px;"> <thead> <tr> <th></th> <th>原案</th> <th>修正案</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3">センテンス①</td> <td>内乱</td> <td>戦乱</td> </tr> <tr> <td>秩序と夢</td> <td>夢と希望</td> </tr> <tr> <td>尾張の要所</td> <td>この地方の中心</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">センテンス②</td> <td>三英傑</td> <td>織田信長公、豊臣秀吉公、徳川家康公</td> </tr> <tr> <td>名前も伝わっていない</td> <td>名も知られていない</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">センテンス③</td> <td>三英傑</td> <td>織田信長公を中心とした戦国武将</td> </tr> <tr> <td>それこそ</td> <td>清須市の地で英気を養い、時には</td> </tr> <tr> <td>でした。</td> <td>です。</td> </tr> <tr> <td>センテンス④</td> <td>人生の節目にある方には、特に</td> <td>この清須の地は、多くの方々に</td> </tr> </tbody> </table>		原案	修正案	センテンス①	内乱	戦乱	秩序と夢	夢と希望	尾張の要所	この地方の中心	センテンス②	三英傑	織田信長公、豊臣秀吉公、徳川家康公	名前も伝わっていない	名も知られていない	センテンス③	三英傑	織田信長公を中心とした戦国武将	それこそ	清須市の地で英気を養い、時には	でした。	です。	センテンス④	人生の節目にある方には、特に	この清須の地は、多くの方々に	・ インパクトのある言葉選びで、ストーリーの字句を置き換える趣旨。
	原案	修正案																											
センテンス①	内乱	戦乱																											
	秩序と夢	夢と希望																											
	尾張の要所	この地方の中心																											
センテンス②	三英傑	織田信長公、豊臣秀吉公、徳川家康公																											
	名前も伝わっていない	名も知られていない																											
センテンス③	三英傑	織田信長公を中心とした戦国武将																											
	それこそ	清須市の地で英気を養い、時には																											
	でした。	です。																											
センテンス④	人生の節目にある方には、特に	この清須の地は、多くの方々に																											

委員氏名	賛否	委員意見		備考（趣旨説明・補足等）
		修正意見		
		立ち寄りスポット	ストーリー	
小澤 唯	修正	—	(c) 【人々の祈りを感じる場所】 ・ 弥生時代、ここ清須には巨大な集落が存在し、人々は外敵と対峙しながらも豊かな日々を過ごせるよう祈っていました。 ・ 時は流れ、戦国時代も清須の地には多くの人々が集まり、城下町には神社が鎮守して、人々を守ってくれていました。 ・ きっと信長も戦勝を祈って清須から桶狭間へと出陣したのでしょう。 ・ そんな乱世の人々の祈りを感じる清須を探訪してみませんか。	・ 総見院の焼け兜の見学には予約を要する点を要検討。（スポット関連） ・ 戦国期、山王社、御園社付近には市場が存在していたが、市場は「市神」の下にある聖なる空間であり、いわゆる権力からの支配を受けない「公界」であったようだ。信長という為政者と町村で暮らす両者の視点でストーリー構成を試みた。 【参考文献】 小島道裕「戦国期城下町の構造」『城下町の地域構造』名著出版（1987年）
望月 一義	修正	■ 仕掛けのアイデア ① スタンプラリー（随所に地図・パンフレットを配架） / ② 飲食スポット ③ レンタサイクル / ④ あいち朝日遺跡ミュージアムに関心が湧くようなもの	(d) 周遊される方に魅力を感じてもらふ発想が必要 (e) 今後検討したいテーマ ① 街並み保存のあり方（市の方針・体制等） ② 美濃路の地域資源（市場、尾張藩処刑場）、東海豪雨の伝承	
山口 淳一郎	賛成	—	—	—

2-2 ルート・ストーリー：歴史探訪（南部）

	立ち寄りスポット	ストーリー
原案	1 西枇杷島問屋記念館 2 飴茶庵・一休庵 3 みずとぴあ庄内川・庄内川堤防 (a) ミドリヤ (b) 美濃路の閑所（路地裏） (c) CoCo 壱番屋 1号店 (d) 新川ポケットパーク	【市場繁栄の秘密】 ■ 江戸時代の尾張国は、庄内川を隔てて北側に肥沃な穀倉地帯が広がり、南側は名古屋城下町へと続いていました。その境界に位置するこの場所が“ちょうどよかった”なのでしょう。家康公が開設した下小田井市は、日本三大青物市のひとつとして発展しました。 ■ 市場がなくなった今でも、かつての名古屋城下町と穀倉地帯との“ちょうどよい”位置関係のおかげで、とっておきの景色があります。 ■ 庄内川堤防から眺めは、名駅高層ビル群に吸い込まれる新幹線を眺めるもよし、背景のない自撮りをするもよしのベストポジションです。そして、ここから眺める夕焼けは、今日のあなたの頑張りに1対1で寄り添ってくれますよ。 ■ おひとり、もしくは少人数でお越しください。その方が、かつて市場を発展させた英気の源を静かに味わっていただけたと思います。

（敬称略・順不同）

委員氏名	賛否	委員意見		備考（趣旨説明・補足等）
		修正意見		
		立ち寄りスポット	ストーリー	
山本 真由美	修正	(a) CoCo 壱番屋だけ離れているので、除外しては？ (別途、グルメルートの検討も一案)	(b) 美濃路から一步入った小径歩きは、高い石垣の上に建った建物の高さや、美濃路の高さを実感できます。 当時の財力の豊かさが、山車を持てる町につながります。 子どもと歩くふしぎの小径めぐりとしても楽しめます。	・ ストーリーに閑所歩きを追記する趣旨。
上村 嘉江子	賛成	—	—	—
杉本 佳菜子	賛成	—	—	—

3 オプションツール（スタンプラリー）

前提		概要	
原 案	既存の見学（体験）型施設を軸として、新規工場見学スポットを入替式（※）で加える。 ※ 工場見学は受け入れ条件が、事業所ごとに異なり、情報冊子への掲載に馴染まない。そこで、毎回内容を入れ替えられるチラシ（台紙）形式で周遊スタンプラリーを企画することが妥当。	期間を決めて、毎年定期的にスタンプラリーを企画立案する。（参加者特典を用意できると望ましい。）	
		頻度・時期	年1～2回 (対象期間：春季・秋季の各2～3箇月程度)
		周遊	① 清洲城 ② あいち朝日遺跡ミュージアム
		とって おき の 脇 道	7-トビ ③ 夢広場はるひ（美術館） ④ キリンビール名古屋工場 ⑤ ***工房 ⑥ +++++工場

(敬称略・順不同)

委員氏名	賛否	委員意見		備考（趣旨説明・補足等）
		修正意見		
		スタンプラリーの前提条件	スタンプラリーの手法	
桜間 啓史	修正	(a) 工場に限らず、農業も含めた体験型施設(苺狩りや葡萄狩り等)も検討されたい。 (特に朝日遺跡ミュージアム周辺や302号以北には広い土地があるので、活用できる。)	(b) 2019年に実施した謎解きはかなりの集客力があつたと思うので、謎解きの要素を加えてはどうか。 (c) スポットとスポットの間にオブジェクト(お店、オブジェ、解説版等)を設置。	・パンフレット等に各スポットの見どころを紹介するだけでなく、楽しみ方も紹介すれば魅力が増す。
長手 李紗	修正	(d) 工場見学は、入替式もよいが、選択式も要検討。その際に見学スポットマップ(見学条件などの一覧)を作製。 (選択式のデメリット：リスト更新のコスト、人気工場に実績が偏る可能性)	(e) 参加者特典を用意して参加意欲を喚起 (f) 重ね押しスタンプラリー(アートの要素：配色を選択可能) (g) 謎解き、フォトコンテストの要素を加味	・開催時期を夏季に設定し、夏休みのお出かけ需要に対応するのも一案。

1 定番グルメ開発

	グランプリ開催方式	メニュー（案）
原案	A案：店舗周回型 B案：スポット型 C案：A・Bハイブリッド型	【ご飯もの】 1 信長うどん 2 きよスパ 3 肉味噌餃子 4 信長キーマカレー 5 大人鍋 【スイーツ】 6 濃姫チーズケーキ 7 天下糖プリン 8 土田かぼちゃプリン 9 土田かぼちゃケーキ 10 土田かぼちゃマフィン 11 清洲城信長うまい棒

(敬称略・順不同)

委員氏名	賛否	委員意見			備考（趣旨説明・補足等）
		修正意見			
		グランプリ開催方式	追加メニュー（案）	除外メニュー（案）	
渡辺 康子	修正	C案 ⇒ A・B両方の良さが活かせるC案がよい。	(a) お米を使ったメニューの追加は要検討 (例：お茶漬け・おにぎり)	—	—
服部 一宏	修正	C案 ⇒ 事業者ごとに様々な事情があるので、C案であれば裾野を広く呼びかけが可能。	(b) 肉料理（例：ステーキや唐揚げ） ⇒ 味噌のステーキソースをあしらう等地元色を出しつつ、多くの人に受け入れられやすいメニュー選びが必要。	(c) 大人鍋 ⇒ 春夏の販売が困難。オーダーが入りにくい季節に材料を確保管理することは事業者負担が大きいため。 (d) 清洲城信長うまい棒 ⇒ 基本的に清須市のお店を訪れた方に提供するメニューを念頭におきたいので、趣旨とは少し違う。(お店で提供する前提ならば構わない)	・ うどんやスパゲッティなど、基本となるレシピがあり、各お店でアレンジする余地もあるものを定番グルメ化したい。
杉本 佳菜子	賛成	C案	—	—	—

2 イベント検討

イベント検討				
原 案	<ul style="list-style-type: none"> ● 定番グルメの試食コーナー（調理済み・テイクアウト） ● マルシェ（会場をハロウィン風に仮装） ● オリジナルマスク・エコバッグなど配布 ● 市内事業者の見本市（事業者間交流） 			
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>時期・会場</th> <th>期待する効果</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td> 秋（年1回・1日）に市内2会場で実施 ① 屋外会場：清洲公園（or 清洲城広場） ② 屋内会場：清洲市民センター（or 清洲城芸能の館） </td> <td> 効果①：定番グルメ開発の機運醸成（市民を巻き込んだプロセスづくり） 効果②：オール清須の一体感を醸成 効果③：事業者間コラボの契機を創出 </td> </tr> </tbody> </table>	時期・会場	期待する効果	秋（年1回・1日）に市内2会場で実施 ① 屋外会場：清洲公園（or 清洲城広場） ② 屋内会場：清洲市民センター（or 清洲城芸能の館）
時期・会場	期待する効果			
秋（年1回・1日）に市内2会場で実施 ① 屋外会場：清洲公園（or 清洲城広場） ② 屋内会場：清洲市民センター（or 清洲城芸能の館）	効果①：定番グルメ開発の機運醸成（市民を巻き込んだプロセスづくり） 効果②：オール清須の一体感を醸成 効果③：事業者間コラボの契機を創出			

（敬称略・順不同）

委員氏名	賛否	委員意見	
		修正意見	備考（趣旨説明・補足等）
迫田 邦裕	賛成	—	—
村岡 希浦	修正	(a) 内容は賛成だが、ハロウィン風というよりは、かぼちゃの連想色としてオレンジ（人脈・人の輪・集まりを表象する色）を採用する趣旨でもよい。 (b) 秋はイベントシーズンで、市民に「イベント疲れ」が起きる時期。せめて11月下旬以降とするなど、イベント繁忙期とは1月以上間隔をあける必要があると思料。	・ テーマとは直接関係ないが、土産物はネーミングが大切。 「信長のちょんまげ」「織田のゆくへ」「明日の行方」など、面白いネーミングであれば話題性があるので、購買意欲をそそられる。
浅井 啓太郎	賛成	—	—
安積 修	賛成	—	—
松本 国彦	—	—	—